

団体名(正式名称)

特定非営利活動法人循環生活研究所



代表者名	理事長 木村 真知子
担当者名	永田 由利子
住所	福岡市東区三苦4-4-27
電話番号	092-405-5217
FAX番号	092-405-5951
HPアドレス	https://www.jun-namaken.com/
SNSアカウント	Instagram https://www.instagram.com/junnamaken/ FB https://www.facebook.com/jsk.fukuoka
代表メールアドレス	info@jun-namaken.com
交通アクセス	西鉄三苦駅より徒歩7分
職員数	職員6名、その他1名
団体の理念	生ごみをコンポストを使って各家庭で堆肥化することで、家庭から生ごみのごみにならない。コンポストに取り組む人が広がれば焼却される生ごみは減り、これ以上の温暖化が進まないよう抑制することができる。コンポストを使ったたのしい循環生活の普及啓発を行い、コンポストを日本の文化にする。
団体の活動内容	・コンポストの普及：講座運営、コンポストの販売 ・コミュニティコンポストのしくみづくり ・人材育成：コンポストの指導者育成、プログラムづくり ・野菜の生産、販売



HP



FB



インスタグラム

特定非営利活動法人循環生活研究所

プログラム名	コンポストの普及啓発運営のサポート		
インターン生の 活動内容(概要)	循環生活研究所は生ごみをごみにしないで資源として利用する、家庭でできるコンポストを講座やイベント等で市民のみなさんに伝えて普及しています。インターンの方にはコンポストの普及啓発運営のサポートをお願いしたいです。具体的には講座で記録をとったり、菜園での活動、イベントでのコンポストや野菜の販売業務、また、普及のための企画も一緒に進められたらと考えています。		
	フィールドワーク	☒ あり	
インターン生の 活動内容(詳細)	1、コンポスト普及継続のための企画運営の補助:企画に応じて事務作業をお願いすることもあります。 2、コンポスト普及講座(大人対象、子ども対象)の補助:小学校授業や市民センター、公民館等で講座を行う際に補助に入っていただきます。 3、イベント出店の企画運営補助:イベントの事前広報や当日の販売などをスタッフと一緒にいきます。 4、堆肥づくりや野菜栽培の補助:できた堆肥で野菜を育てています。菜園では菜園体験の講座を行ったり視察を受け入れています。スタッフとともに体験していただきます。		
インターン活動で 得られるもの	・環境活動の現場を知る。 ・コンポストや菜園の技術を学ぶ。 ・自分の行動で温暖化防止に役立つことを実感する。 ・20～80代のスタッフやボランティアが活動している現場なので、さまざまなスキルをもった人との出会いがある。 ・NPOに限らず、企業、行政、教育現場などの多様なセクターとの協働の現場に立ち会うことによって、資源循環について学べる。		
インターン生への 希望・期待	・初めての体験の中でも、自分の役割を考え自主性をもって行動する。 ・現場スタッフ・地域の方等との交流を通じて、暮らしの中でどう循環生活が営まれているか、多様な考え方、楽しみ方、意見があるかを感じ取ってほしい。		
活動時間	通常 平日 9～17時 イベントは土日になります。		
特記事項	活動日、時間は相談の上調整します。		